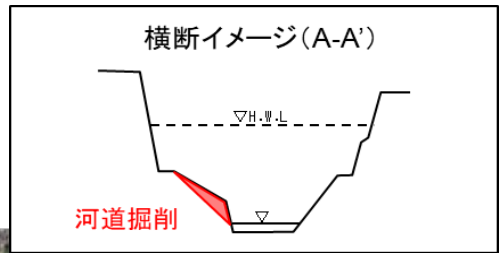


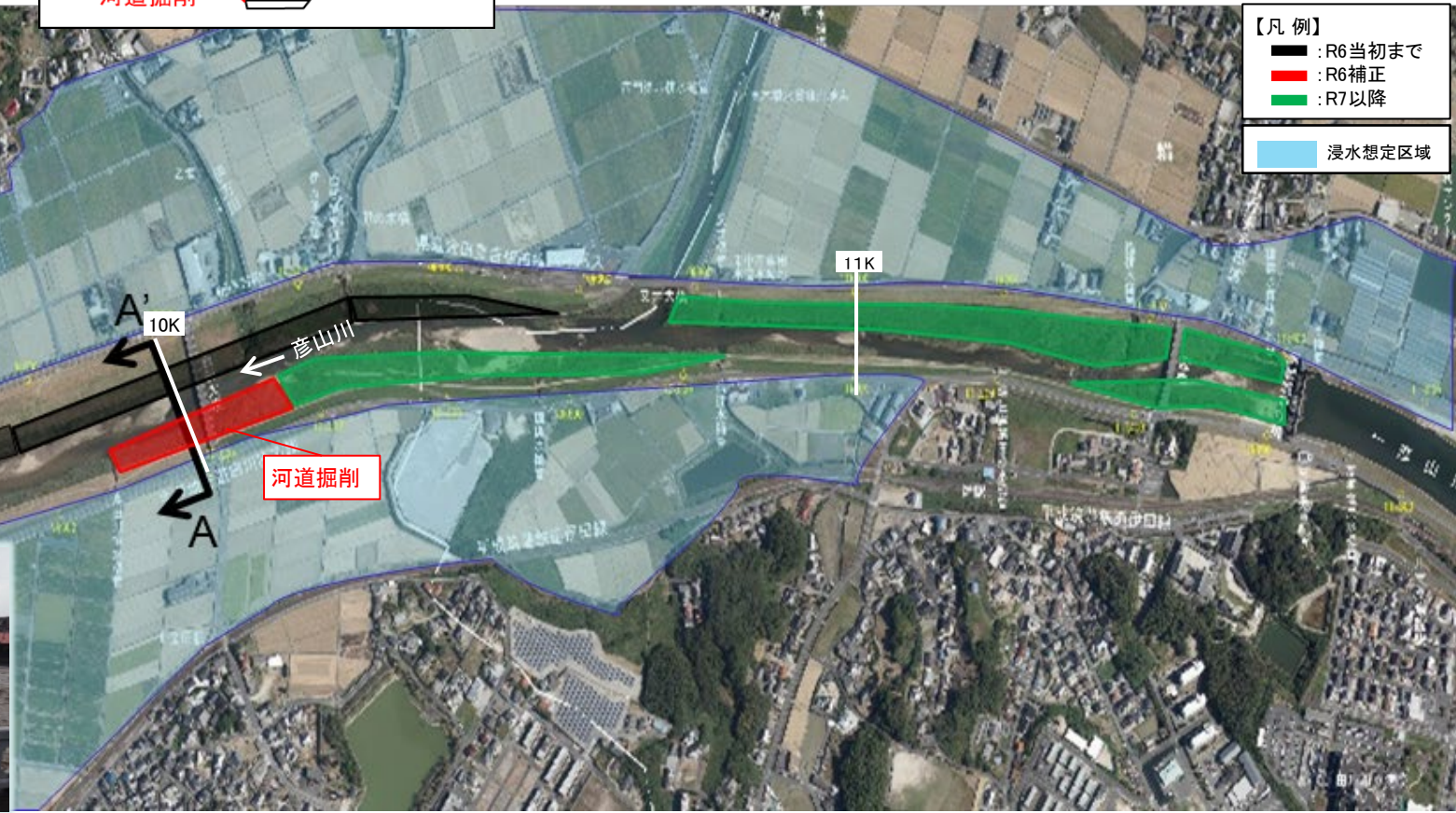
遠賀川直轄河川改修事業(金田地区)【直轄】

- 彦山川においては、平成24年7月の九州北部豪雨において、中流域の伊田観測所で既往最高水位を記録するとともに沿川では浸水被害が発生し、護岸崩壊等の施設被害が発生した。
- 平成24年7月と同規模の洪水を安全に流下させるため、河道掘削を実施する。



令和6年度補正
実施内容:河道掘削 等
事業費:1,254百万円

※遠賀川水系における直轄河川改修事業の令和6年度補正予算の事業費を記載しております。

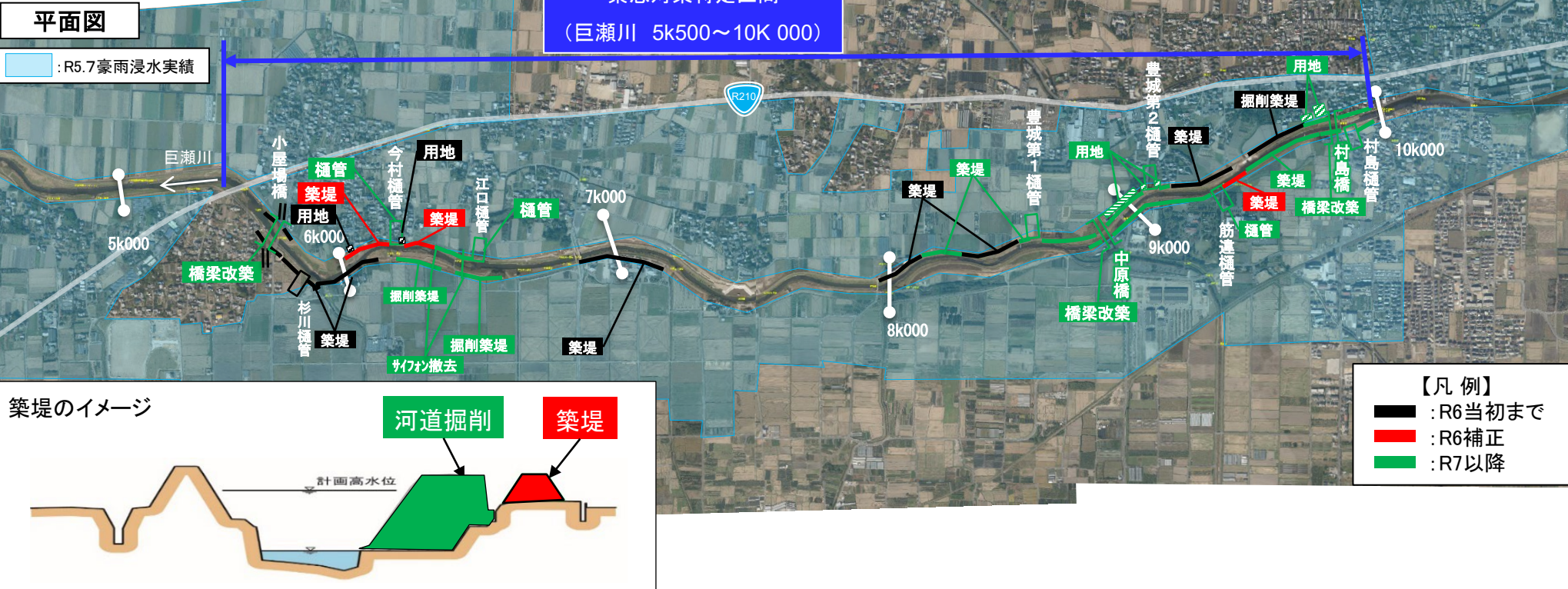


- 巨瀬川では、令和5年7月豪雨により堤防越水や護岸崩壊が複数箇所が発生し、浸水家屋3,181戸、浸水面積1,690haの甚大な被害が発生。
- このことから、緊急対策特定区間に指定し、緊急的に築堤及び河道掘削等の河川整備を実施することにより、令和5年7月豪雨と同規模の豪雨に対する被害の軽減を図る。



令和6年度補正
実施内容:築堤 等
事業費:2,373百万円

※筑後川水系における直轄河川改修事業の
令和6年度補正予算の事業費を記載しております。



河川—3

- 令和元年8月洪水により甚大な被害を受けた六角川水系においては、再度災害を防止するため、遊水地、河道掘削等の整備を行い、令和元年8月洪水時の水位を計画高水位以下に低減させ、洪水被害の軽減を図ることを目的に事業を推進する。
- 令和6年度補正予算により遊水地周囲堤基盤整備や周囲堤整備にかかる用地取得等を実施する。



【凡例】

■■■■ : R6当初まで

：R6補正

: R7以降

令和6年度補正

实施内容:遊水地整備 等

事業費:690百万円

※六角川水系における直轄河川改修事業の令和6年度補正予算の事業費を記載しております。



写真①(R6.10末)



周井堤基盤整備イメージ

既設構造物取り壊し

基盤整備

写真①

事業概要

- 場所

○目的

○諸元

○経緯

○事業効果
- 所

的

元

緯

効果
- 佐賀県神崎市（筑後川水系城原川）

洪水調節

堤高：約60.0m　総貯水容量：約3,550千m³

昭和54年度　実施計画調査着手
平成30年度　建設事業着手

ダムによる洪水調節を行い、城原川ダム下流域の治水安全度の向上を図る。

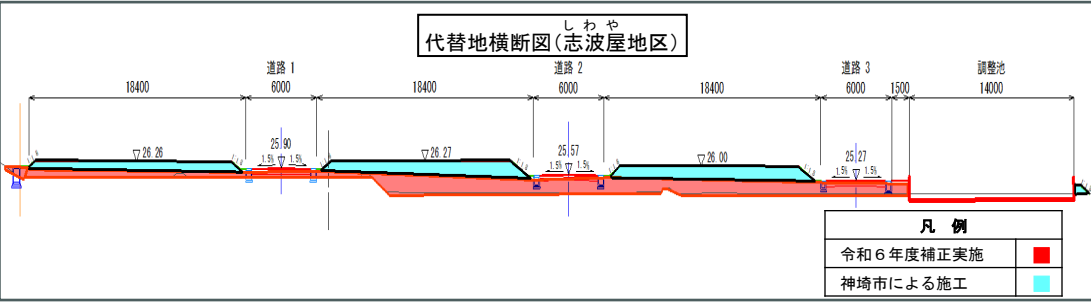
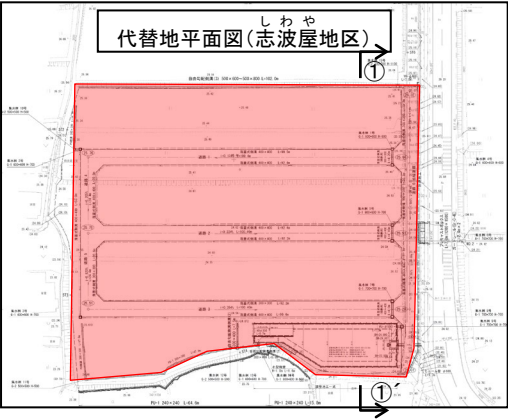
洪水被害の軽減を図る洪水調節専用のダム

令和6年度補正実施内容
代替地造成工事 等

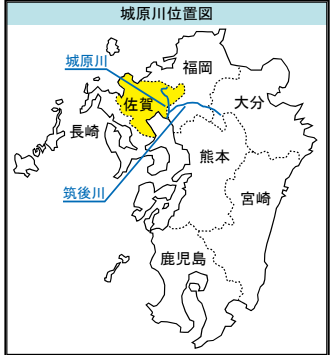
事業費：396百万円



城原川ダム完成イメージ



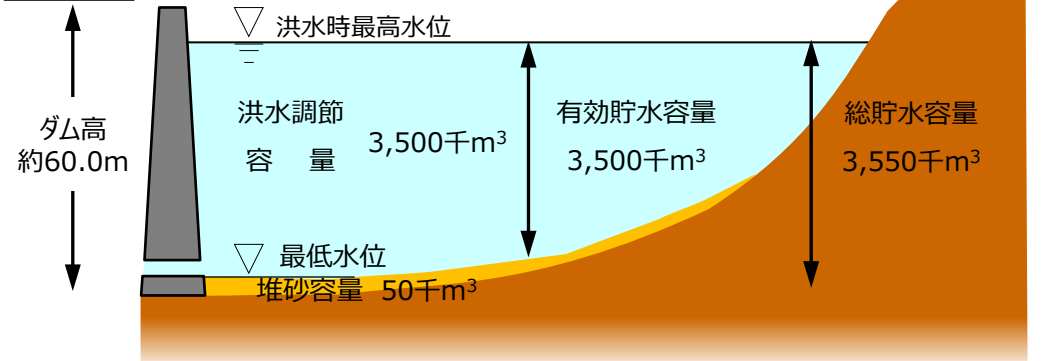
位置図



凡 例	
	鉄道
	高速道路
	主要道路
	県界
	市町村界
	城原川流域
	主要地点
	国管理区間



諸元



■事業概要

- | | |
|-------|---|
| ○場所 | 長崎県諫早市（本明川水系本明川） |
| ○目的 | 洪水調節
流水の正常な機能の維持 |
| ○諸元 | 堤高：約60.0m 総貯水容量：約6,200千 m^3 |
| ○経緯 | 平成2年度 実施計画調査着手
平成6年度 建設事業着手 |
| ○事業効果 | ダムによる洪水調節を行い、本明川ダム下流域の治水安全度の向上を図る。また、下流河川の環境を維持するための水量を確保し渇水被害の軽減を図る。 |

■洪水被害と渇水被害の軽減を図るダム

位置図



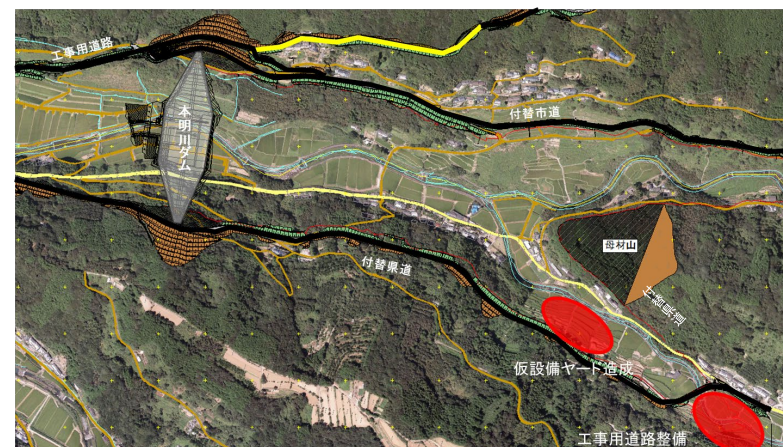
■令和6年度補正実施内容
工事用道路工事 等

事業費：848百万円



【凡例】

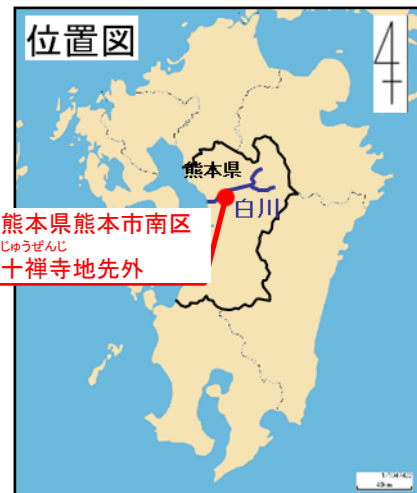
- R6.11時点完了
— 施工中
— 令和6年度補正



諸元

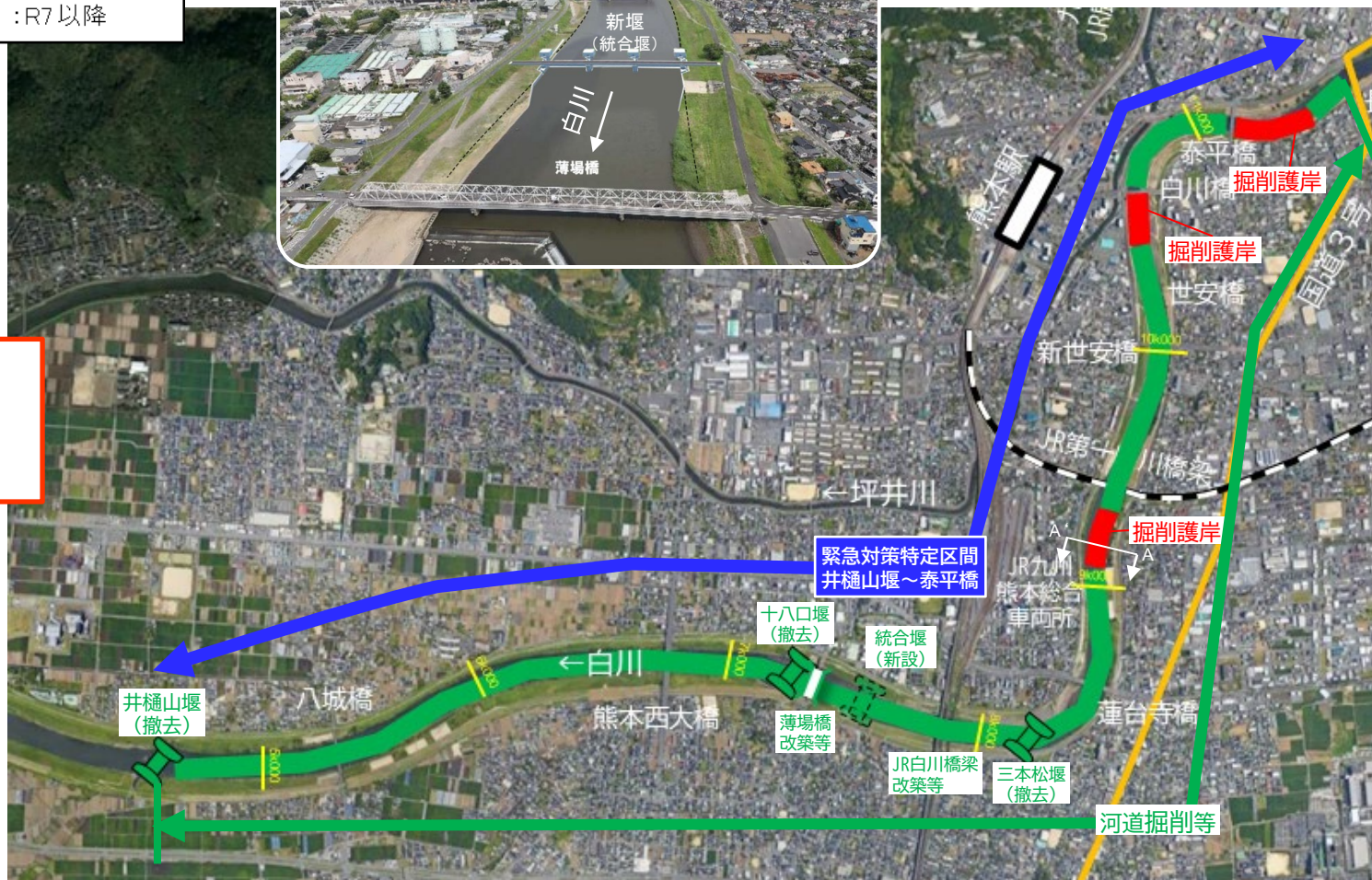


- 白川市街部の下流部に位置している固定堰群（3堰）は、洪水時の流下阻害となり、河川整備計画規模（1/60）の洪水（2,400m³/s）に対して流下能力が不足している。併せて平成28年の熊本地震発生以降、上流からの土砂供給が著しいことから、土砂堆積の抑制を図るべく固定堰群の改築を行う。
- R6補正では、固定堰群改築に伴う河床低下に対しての河道掘削・護岸補強を行う。



【凡例】

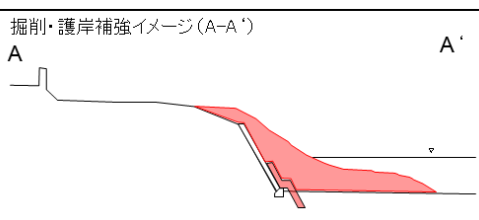
 :R6 当初まで
 :R6 補正
 :R7 以降



令和6年度補正

実施内容:河道掘削・護岸補強
事業費:1,000百万円

※白川水系における直轄河川改修事業の
令和6年度補正予算の事業費を記載しております。



川辺川ダム建設事業【直轄】

■事業概要

- 場所 熊本県球磨郡相良村（球磨川水系川辺川）
- 目的 洪水調節
- 諸元 堤高：107.5m 総貯水容量：約1億3,000万 m^3
- 経緯 昭和42年度 実施計画調査着手
昭和44年度 建設事業着手
令和4年度 球磨川水系河川整備計画を策定

- 事業効果 ダムによる洪水調節を行い、川辺川ダム下流域の治水安全度の向上を図る。

■洪水被害の軽減を図る洪水調節専用のダム

■令和6年度補正実施内容

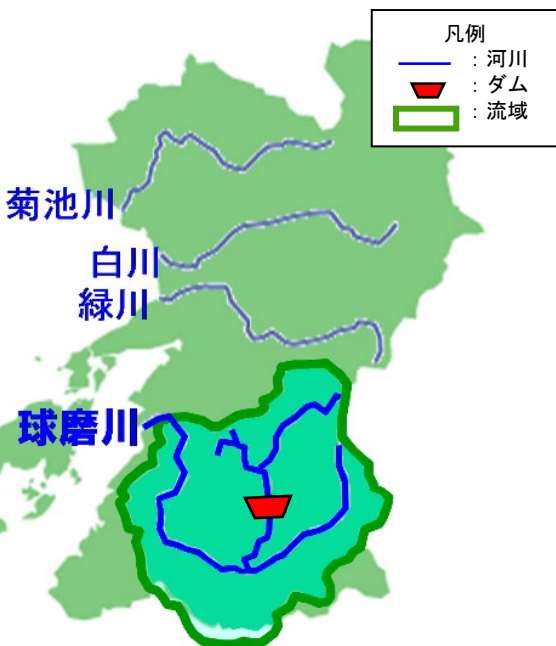
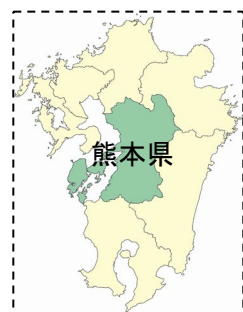
生活再建対策盛土工事、
ダム本体設計、地質調査等

事業費：775百万円

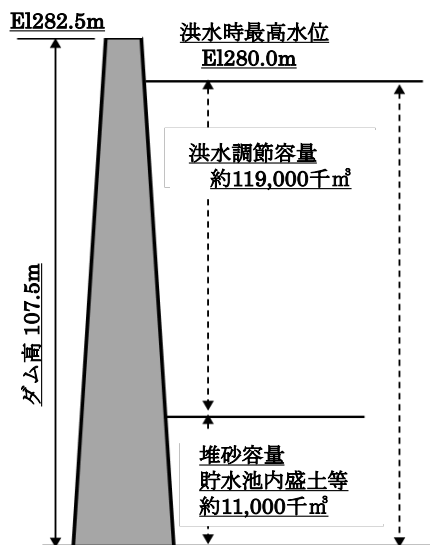


川辺川の流水型ダムのイメージ

位置図



諸元



生活再建対策盛土工事



実施箇所

球磨川水系直轄砂防事業(球磨郡五木村)

○横手谷川は、昭和38年の集中豪雨に伴い深層崩壊が発生し、大量の土砂が川辺川本川に流出し、下流では甚大な被害が発生した。流域内には現在も大量の土砂が残存しており、土砂災害発生危険度が高いことから、既設の砂防堰堤を部分透過型に改良する等して設備の機能を向上させることにより、土砂災害から下流の保全家屋や国道445号等を保全する。

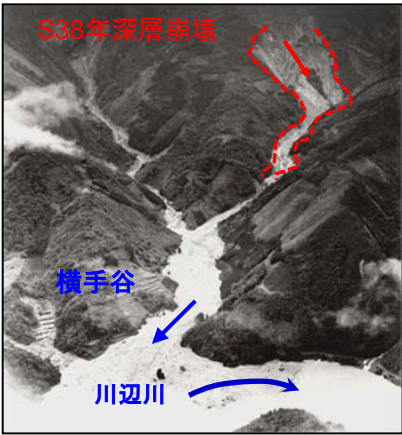
位置図



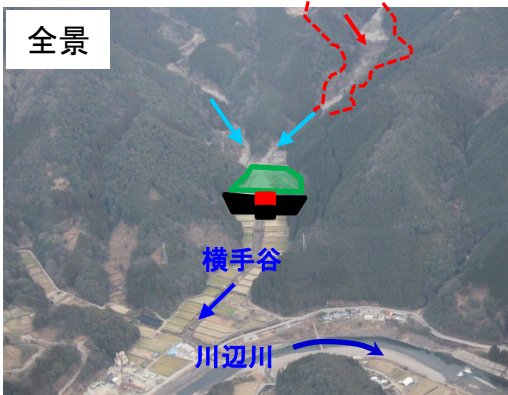
よこてたに
横手谷砂防堰堤改築

令和6年度補正
実施内容:砂防堰堤工(改築)
N=1基
事業費:618百万円

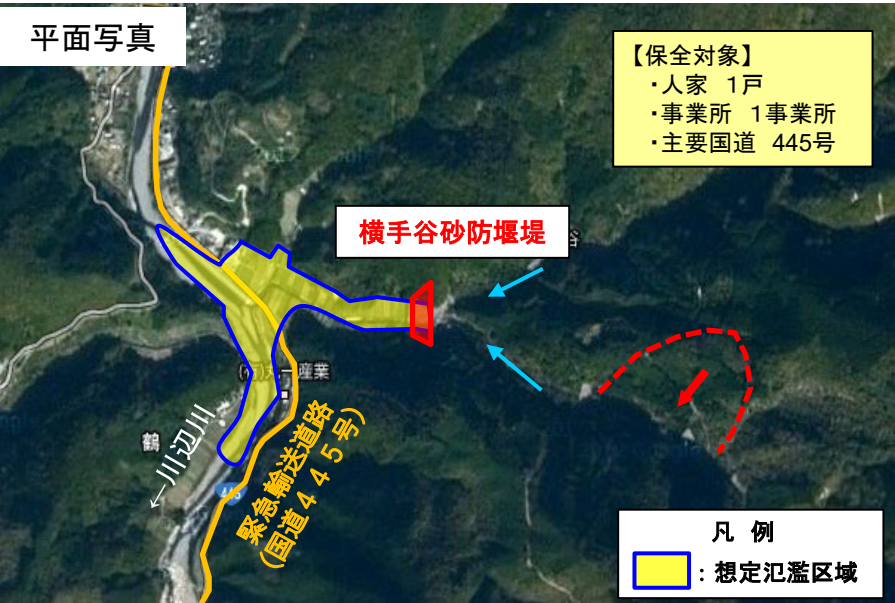
※事業費については、球磨川水系における直轄砂防事業の令和6年度補正予算を記載しております。



全景



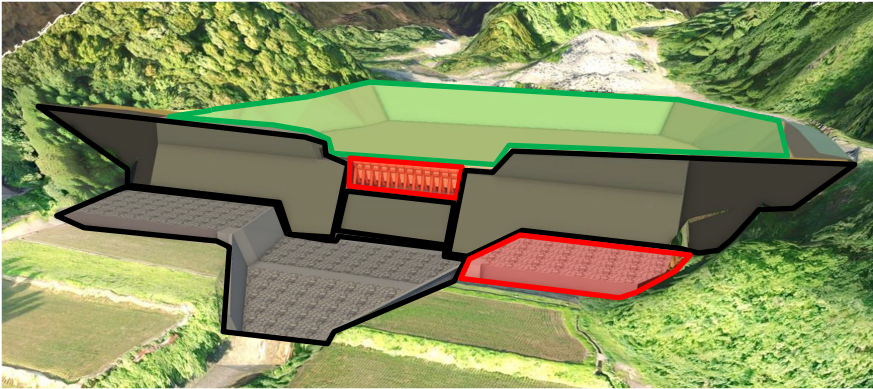
平面写真



- 【保全対象】
- ・人家 1戸
 - ・事業所 1事業所
 - ・主要国道 445号

凡 例
黄色: 想定氾濫区域

横手谷砂防堰堤改築 完成イメージ



凡 例
黒色: 令和6年度まで
赤色: 令和6年度補正
緑色: 令和7年度以降

- 令和2年7月豪雨では記録的な降雨となり、球磨川流域では観測開始以来最高の雨量・水位を記録し、河川の氾濫等により、家屋の流出など甚大な被害を受けた。
- 球磨川水系において、浸水被害の軽減を図るために、令和6年度補正予算にて、河道掘削、輪中堤・宅地かさ上げ、堤防整備（引堤）、遊水地を実施。



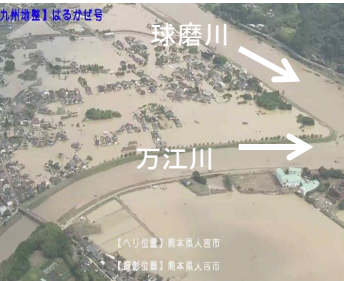
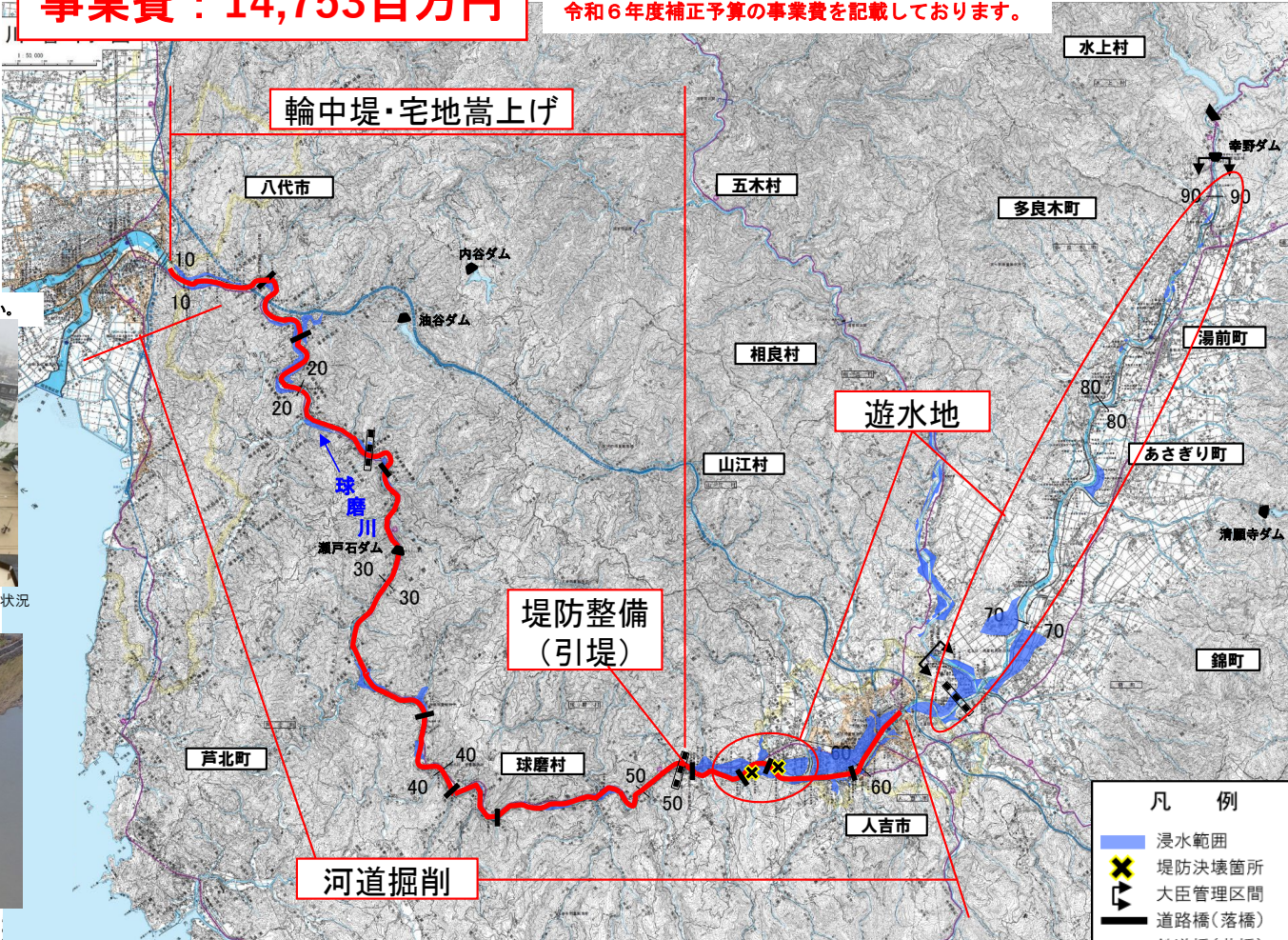
令和2年7月豪雨【被害状況】

市町村名	浸水面積 (ha)	浸水戸数 (戸)
人吉市	約518	4,681
錦町	約290	約280
相良村 (柳瀬橋下流)	約90	約260
相良村 (柳瀬橋上流)	約130	約170
球磨村	約70	約290
八代市	約25	約520
あさぎり町	約20	約4
芦北町	約5	約70
合 計 ※	約1,150	約6,280

※浸水面積、戸数については、切り上げ等により合計と合わない。

事業費：14,753百万円

※球磨川水系における大規模災害関連事業の令和6年度補正予算の事業費を記載しております。



▲球磨川(58.0k付近)における浸水被害状況(人吉市)



▲球磨川(61.4k付近)右岸の人吉市の浸水被害状況



▲球磨川156.4kの堤防決壊状況(人吉市)



▲球磨川(52.0k付近)における護岸の被害状況(球磨郡球磨村)

山国川直轄河川改修事業(原井・三光土田地区)【直轄】

河川－10

■原井地区及び三光土田地区では、既往最大の平成24年7月出水において、甚大な被害が発生。

同規模の洪水に対して被害を防止、軽減することを目標として、河道掘削等を実施中。

■令和6年度補正予算にて、山国川本川の河道掘削・護岸を実施することで、本川水位を低下させ、治水安全度の向上を図る。

令和6年度補正

実施内容:河道掘削・護岸

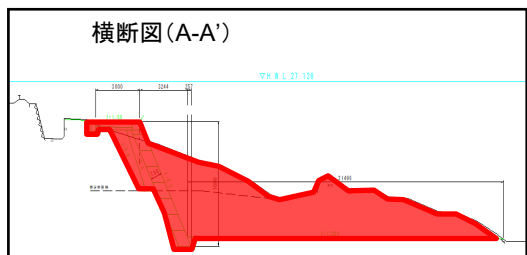
事業費:364百万円

※山国川水系における直轄河川改修事業の
令和6年度補正予算の事業費を記載しております。

位置図



横断面図(A-A')



凡例

令和6年度補正
令和7年度以降

浸水想定範囲

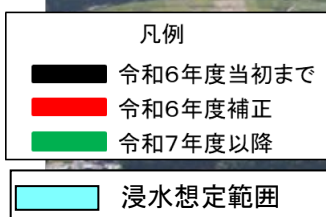


大分川直轄河川改修事業(小野鶴地区)【直轄】

■当該地区周辺は、JR久大本線等の主要交通網を始め、賀来小中学校や賀来神社等の公共施設等があり、堤防が決壊した場合の影響は大きい。

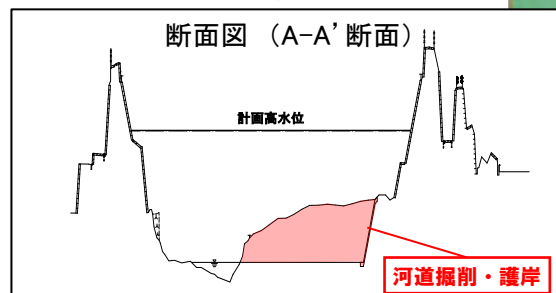
■観測史上最高水位を記録した令和2年7月豪雨により、内水による浸水被害が発生しており、再度災害防止として本川の流下能力向上のために河道掘削を実施する。

■支川賀来川においても令和6年8月台風10号に伴う出水にて、計画高水位を超過した。R6補正では賀来川合流点付近の河道掘削を行い、流下能力向上を図る。



令和6年度補正
実施内容:河道掘削・護岸
事業費:440百万円

※大分川水系における直轄河川改修事業の
令和6年度補正予算の事業費を記載しております。



- 位置図
-
- 福岡県
- 大分県
- 大分川
- 大野川
- 熊本県

水辺空間の活用イメージ

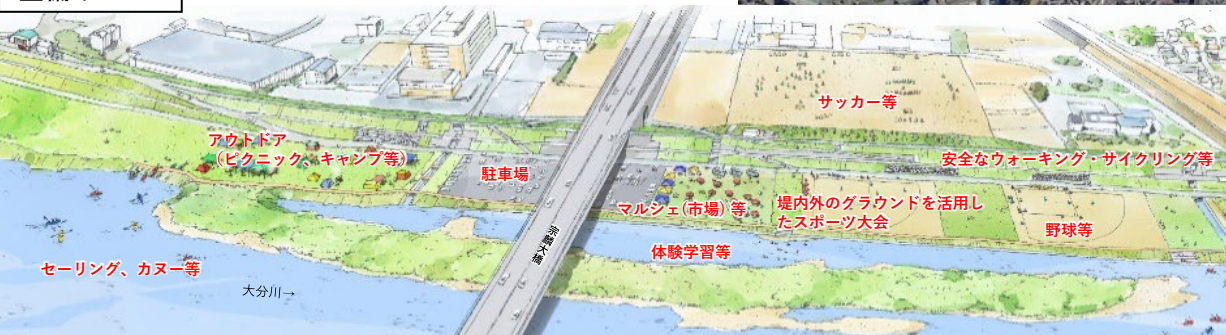


カヌー・セーリング体験



車いすマラソンの練習コース

整備イメージ

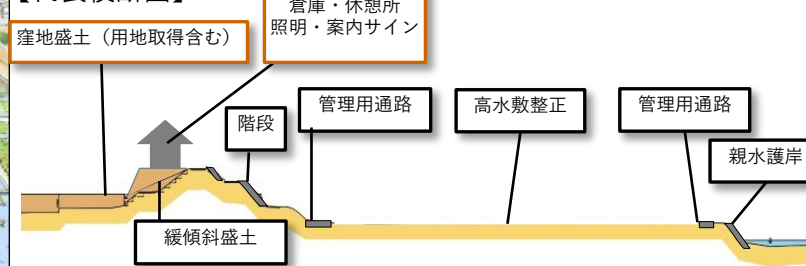


令和6年度補正
【実施内容】管理用通路
【事業費】75百万円



【代表横断図】

管理室・トイレ
倉庫・休憩所
照明 案内サイン



大淀川直轄河川改修事業(大岩田地区)【直轄】

河川－13

■遊水地の整備を実施している都城市街部では、氾濫危険水位を超過する洪水(H17,H23,H28,H30, R1,R2,R4)が近年頻発しており被害が発生している。

■大岩田遊水地を整備することで、主要地点岳下水位観測所において、約100m³/sの洪水調節を行い、治水安全度の向上を図るものである。



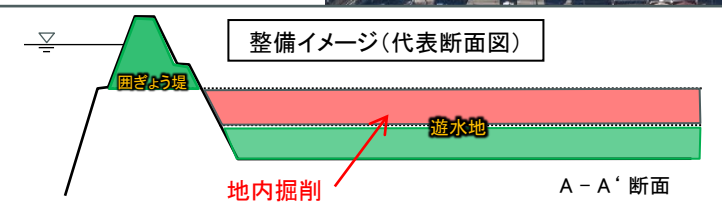
みやこのじょうし
宮崎県都城市
しもながえちよう おおいわだ
下長飯町大岩田地先

令和6年度補正
実施内容: 地内掘削 等
事業費: 920百万円

※大淀川水系における直轄河川改修事業の
令和6年度補正予算の事業費を記載しております。



凡例	
 	令和6年度当初まで
 	令和6年度補正
 	令和7年度以降



大淀川水系本庄川 総合水系環境整備事業【直轄】

- 宮崎県国富町および綾町は連携して観光客受け入れ環境の充実に取り組んでおり、国富スマートICの開通による東九州自動車道へのアクセス性向上に伴い、河川等への来訪者増加が見込まれるため、更なる河川利用者の増加と河川利用上の安全性・快適性の向上を図ることを目的とした河川空間の創出に取り組んでいる。
- 令和6年度補正予算により管理用通路等の整備を行い、一連の整備が完了することで、各々の地区での利便性や安全性を向上させ、両町一体となったイベント等の開催など水辺利用の促進を図る。



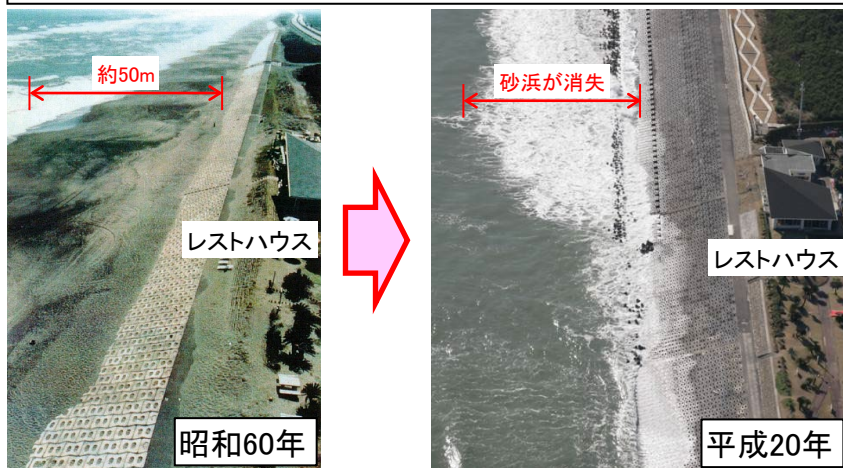
キャンプ等自然体験

■宮崎海岸直轄海岸保全施設整備事業(宮崎市)

- 宮崎海岸は約50年間で平均約65m(最大94m)の砂浜が侵食され、一ツ葉有料道路目前まで浜崖が迫っており、人家や重要幹線道路への越波など、地域経済への影響は甚大となるおそれがある。
- 波浪による侵食防止対策として、関係機関と連携し、海岸保全施設の整備を実施中であり、補正予算にて、突堤の整備を実施する。



長期的な地形変化



短期的な地形変化



令和6年度補正予算

○事業内容：突堤 等

○事業費：150百万円

肝属川直轄河川改修事業(大坪地区)【直轄】

- 肝属川では、堤防の緊急点検において、浸透に対する安全率が低く危険性がある箇所を抽出し、浸透対策を実施中。
- 堤防浸透対策（ドレーン工）を実施することで、堤防決壊による浸水被害を未然に防止し、地域の安全性の向上を図る。

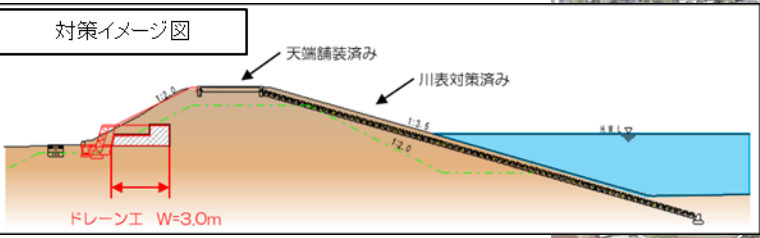
位置図



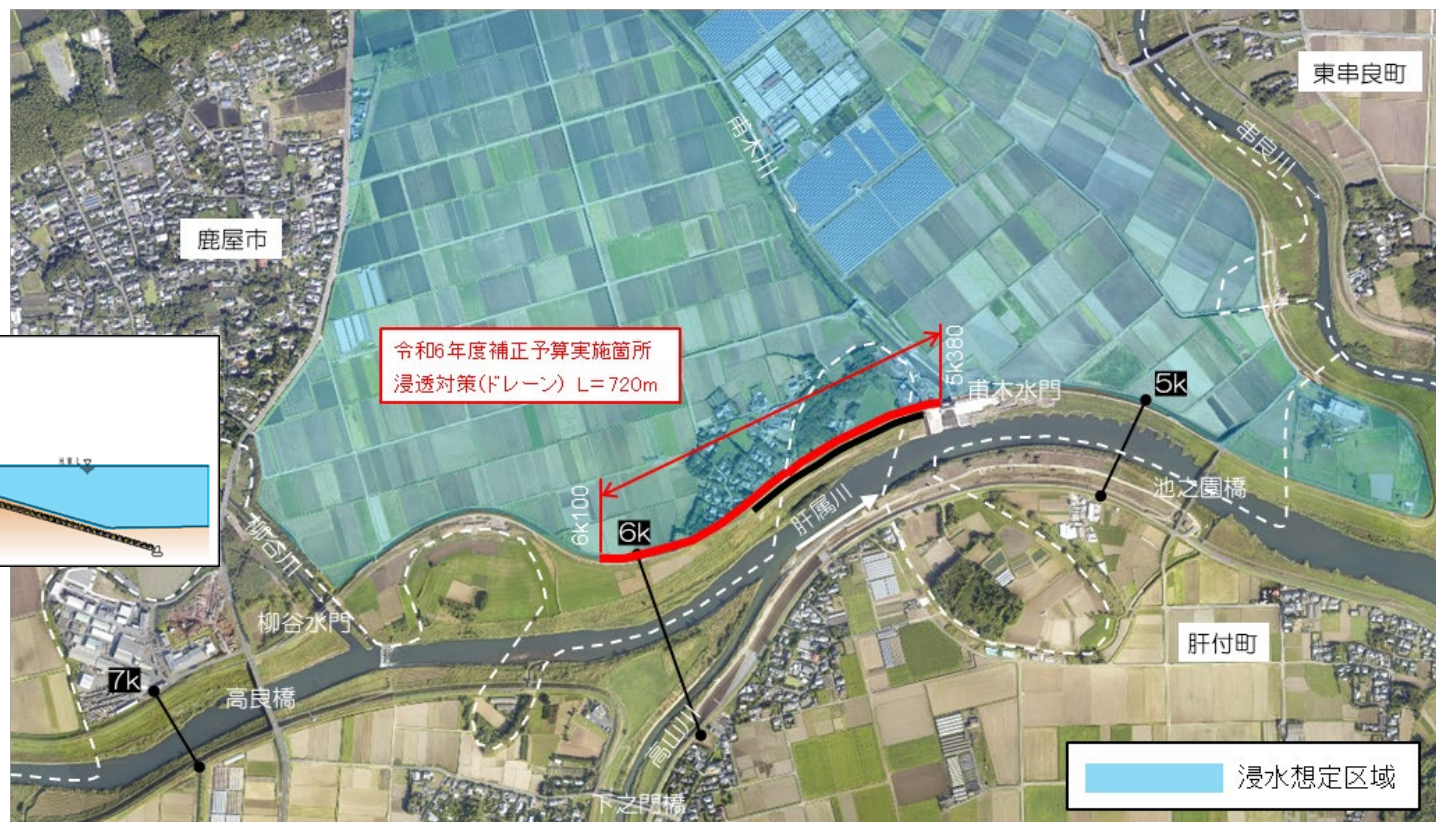
鹿児島県 かのやし 串良町 下小原地先
きもつきぐん きもつきちやう にいとみ
肝属郡 肝付町 新富地先

令和6年度補正
実施内容: 浸透対策(ドレーン工)等
事業費: 676百万円

※肝属川水系における直轄河川改修事業の
令和6年度補正予算の事業費を記載しております。



凡例
令和6年度当初まで
令和6年度補正

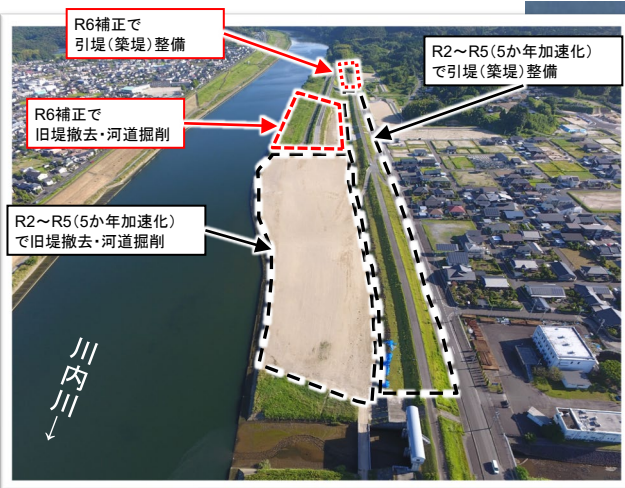


浸水想定区域

■川内川では、薩摩川内市を含む下流部において、整備計画の目標流量がHWL超過する区間が存在するため、薩摩川内市のまちづくり（土地区画整理事業等）と一体となり、天辰第二地区の引堤事業を実施している。

■引堤、河道掘削等を実施することにより、薩摩川内市の治水安全度の向上を図る。

位置図

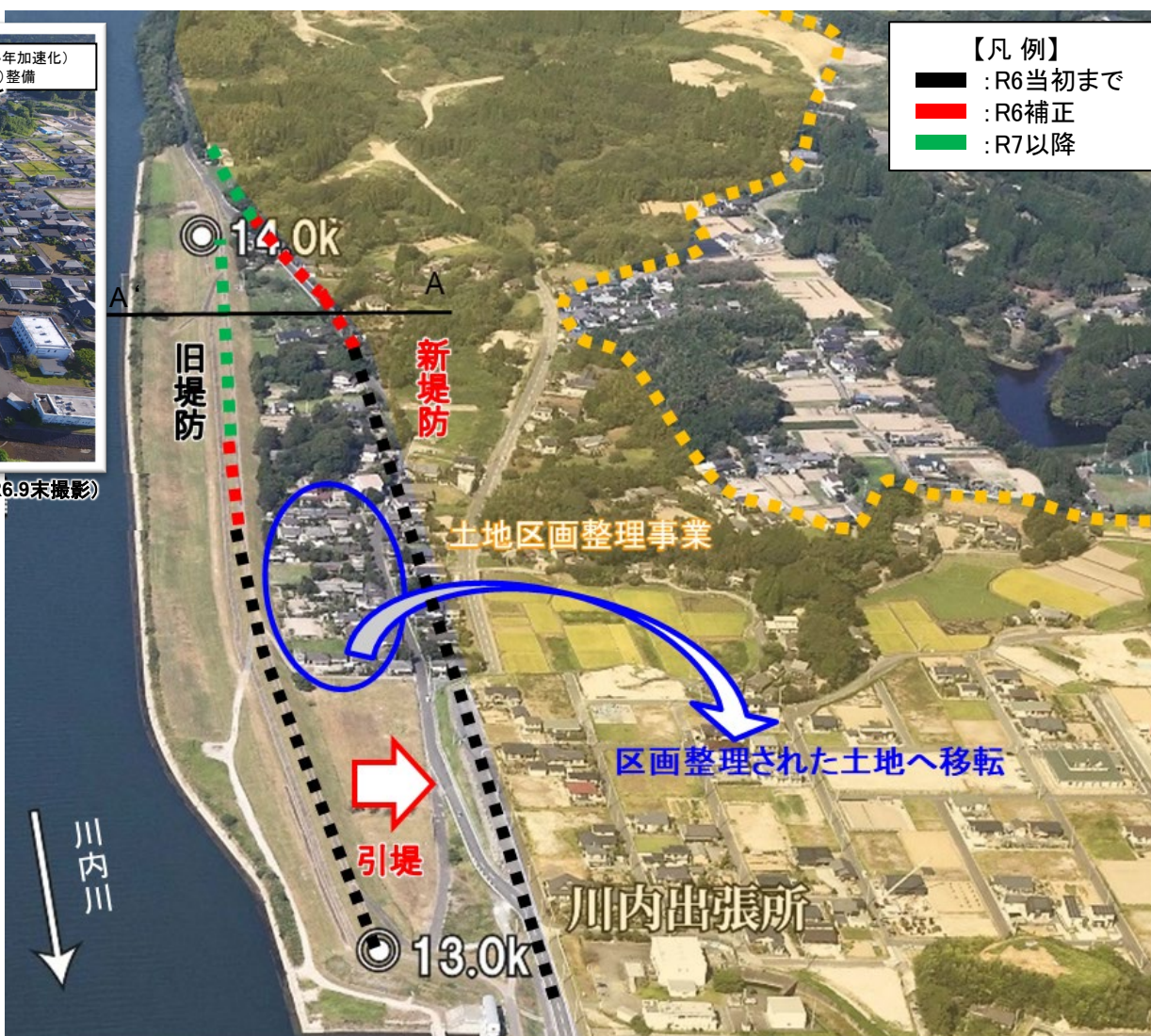
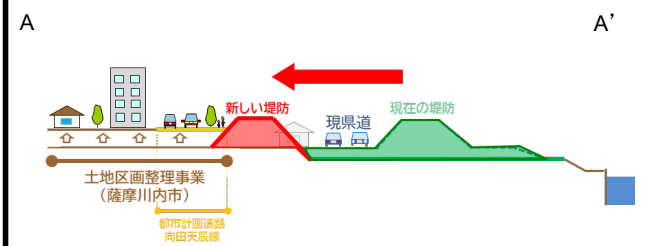


薩摩川内市天辰第二地区まちづくり一体型引堤事業(R6.9末撮影)

令和6年度補正
実施内容:河道掘削 等
事業費:1,778百万円

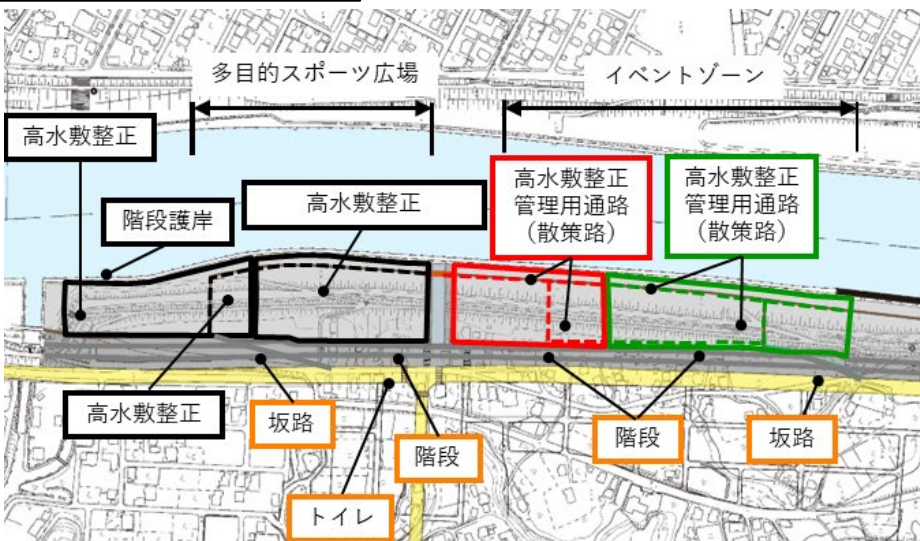
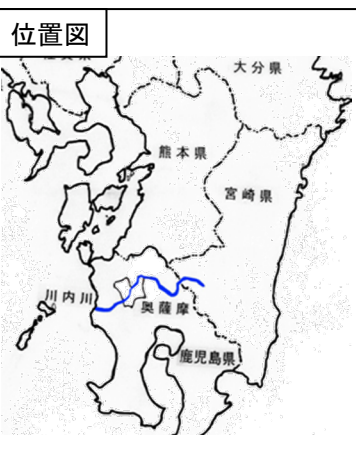
※川内川水系における直轄河川改修事業の
令和6年度補正予算の事業費を記載しております。

イメージ横断面図(A-A')



川内川水系川内川 総合水系環境整備事業【直轄】

- 川内川水系川内川^{あまたつ}天辰地区では、引堤事業による広大な高水敷の創出が予定されている中、土地区画整理事業により人口増が見込まれており、河川敷の活発な利活用が期待されているため、薩摩川内市のまちづくりと川内川のかわづくりを融合させ、高水敷でのスポーツやイベント、水面でのレガッタなど、賑わいのある河川空間の創出に取り組んでいる。
- 令和6年度補正予算により高水敷整正、管理用通路等の整備を行うことで、イベントゾーンの一部が完成し、多目的スポーツ広場と併せた水辺利用の促進を図る。



令和6年度補正
【実施内容】高水敷整正、
管理用通路
【事業費】72百万円

《凡例》

- R6年度当初まで
- R6年度補正
- R7年度以降
- 他費目・他事業



■概要

地震発生時に、下水道施設の所定の機能確保を行い流下機能喪失を未然に防ぐ。

■事業内容：特定機能病院から浄化センターまでの下水道管の耐震化。

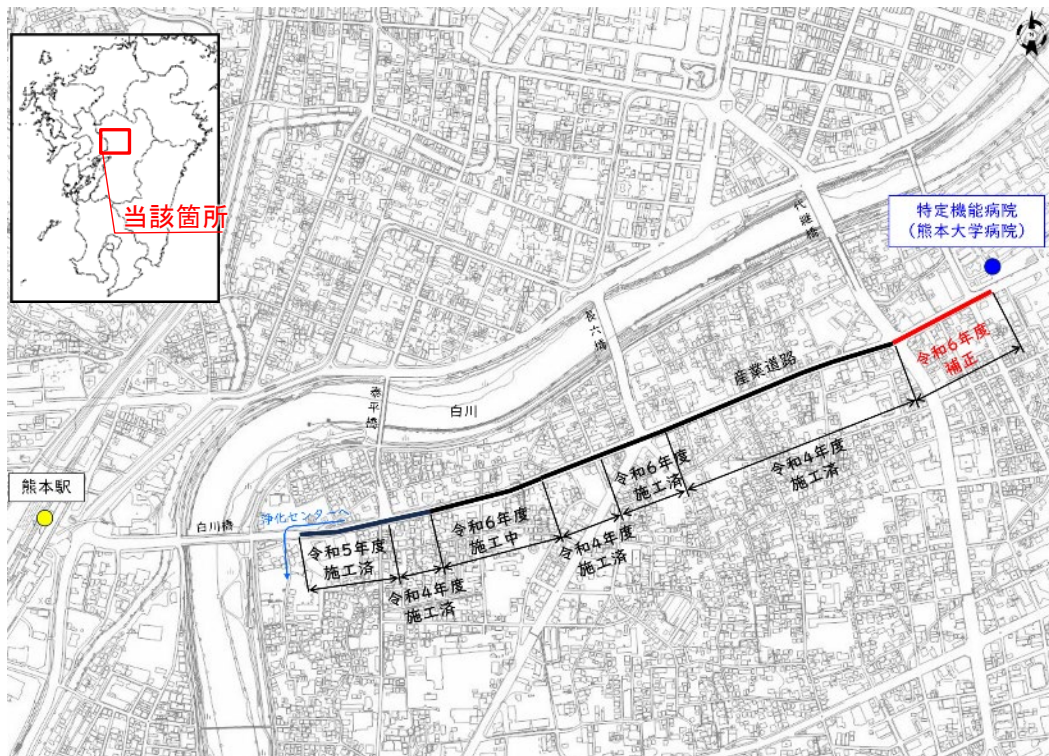
■事業期間：令和4年度～令和7年度

■事業主体：熊本県熊本市

■整備内容：φ2000mm L=1.8Km の耐震化

《事業費》180百万円（令和6年度補正箇所）

《位置図》



《工事箇所全景》



施工前



施工中



施工後

